

故郷 によみがえった上原敏さん

顔写真入り顕彰碑が完成

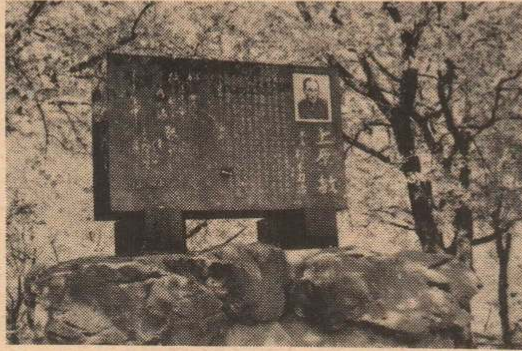
当市出身の歌手、故上原敏の顕彰碑が桂城公園に建立され、5月2日満開の桜の下でその除幕式が行われました。

この顕彰碑は、同時代人気歌手東海林太郎の胸像が秋田市に造られたことに端を発し、「大館には上原敏の碑を…」とのことで市内の有志によって建立計画がすすめられていたものです。アルゼンチン産の石、エメラルドパール(横2m、縦1.5m、厚さ50cm)に、その生涯を紹介する文章を刻み、銅板の顔写真をはめ込んで、これを高さ約1.5mの男鹿石の台に乗せたりっばなものです。

除幕式は、つめかけた黒山のファンに囲まれ、顕彰碑建立の発起人(代表黒沢宗一郎氏)の方々ははじめ、衆議院議員石田博英氏や石川市長、そして上原未亡人の澄子さんたち100余名の列席のもと行われました。

また、除幕式終了後には、市民体育館において、当時上原敏に弟のように可愛いがられたという田端義夫、それにデュエットを組んでいた青葉笠子共演による「上原敏思い出歌謡ショー」も行われました。

上原敏(本名松本力治)は、当市大町に生まれ、旧制大館中から専修大に学び卒業後製菓会社に就職しましたが、好きだった歌への情熱を捨て切れずポリドールレコードに入社、昭和12年3月「妻恋道中」が発表されるや、これ



完成した上原敏顕彰碑

が大ヒットしてたちまち人気があがり、以来「流転」「裏町人生」「おしどり道中」など30余のヒット曲を世に送り、歌手として不滅の地位を築きました。しかし昭和18年太平洋戦争に応召、翌19年ニューギニアで戦病死し、35歳の生涯を閉じましたが、彼の故郷大館の人々の手でもりっばな顕彰碑が建てられ、偉大なる歌手上原敏は、いつまでも人々の心の中に生き続けることでしょう。

秋田県青年海外研修に 大館から6人が参加

昭和51年度秋田県青年海外研修に、大館市からはつぎの方が参加します。

<シベリアコース>

- 浅野一朗さん (八幡沢岱)
- 佐藤悦子さん (池内)

<モスクワコース>

- 本多賢一さん (餌釣)
- 田中裕幸さん (上代野)
- 信太 勉さん (大茂内)
- 斎藤麻子さん (根下戸町)

消費生活モニター委嘱

市民の消費生活についての苦情及び物価調査などの要望を解決するため、市内のつぎの方20人に消費生活モニターを委嘱しました。

- 佐藤 イエさん (中神明町)
- 工藤 陽子さん (南ヶ丘)
- 桜田 みきさん (有浦6丁目)
- 吉田 みつ子さん (泉町)
- 石田 絢子さん (金坂)
- 片岡 貞さん (幸町)
- 笹谷 容子さん (三ノ丸)
- 長沢 テイさん (長木川南)
- 阿部 敏子さん (谷地町後)
- 伊藤 静子さん (花岡)
- 松本 キミさん (花岡)
- 阿部 富子さん (白沢)
- 伊藤 タツさん (下代野)
- 佐々木フヨさん (釈迦内)
- 木村 ミエさん (釈迦内)
- 嶋山 栄子さん (池内)
- 安達ちか子さん (二井田)
- 桜田 照子さん (十二所)
- 長崎キミエさん (赤石)
- 小林 スマさん (川口)

※消費生活のことで気のついたことがありましたら、市役所市民相談室42-1212(内線252, 228)へご連絡ください。

相談日……毎週月、水、金、土曜日

読書で心豊かな子供に… 親子読書会が誕生

「秋田県よい本をすすめる親子読書会」が誕生しました。

この会は、親と子が、孫が家庭で同じ本を読んで語り合う「親子読書」によって、健康で、心豊かな子供に育てあげたいとの多くの親たちの強い願望から生まれたものです。

現代のようないろいろな情報のうずまきの中に生活している子供たちを、正しい方向へ、また情操豊かな人間味のある子供に育てあげるために、幼児教育施設学校教育、社会教育面で努力しておりますが、血のつながった家族同志の家庭における教育は、またこれとは違った深いもの、強い力をもったものがあると思います。特にその中で子供の心を自然な形で強くゆり動かし、奮い立たせ、感動させて、豊かな人柄をつくりあげていくものは「読書」です。

これらの趣旨にもつぎ、このような会が今全国各地につきつぎと誕生しております。同会は、子供に良書を多く読ませることの実践、子供の本の著者の講演や会誌の発行それに親子の読書発表会、



朗読会、良書の紹介等を主な事業としております。

今、同会では会員(年会費1,000円)を募集しています。あなたも入会し共に手を結びあつて「家庭での読書による教育」楽しい家庭づくりに励まれることをおすすめします。

※入会申し込みやお問い合わせは事務局へ秋田市御町3の9秋田県教育図書KK内「秋田県よい本をすすめる親子読書会」

電話 0188-62-8311

保健婦の窓

レジャー、行楽に多い事故

農繁期もおわり、これからは海や山へと屋外での生活を楽しむ機会が多くなります。しかし、ちょっとした原因による「ケガ」や「病気」のために、せっかくの行楽がだいなしにならないよう応急手当の方法を知っておきましょう。

カバンの中には必ず応急手当のためにつぎのような材料を入れておきましょう

◆救急用品

簡単な消毒薬、救急バンソーコー、包帯、ガーゼ、三角布、チューブ入救急目薬、手ぬぐい、携帯用ティッシュペーパー、ドライブなら古毛布、ビニール袋新聞紙などを車の中へ入れておきましょう。

◆注意事項

- 夏は気温が高くなるので熱射病、日射病に対する注意が必要です。
 - 子どもにはつばの広い帽子を忘れないこと
 - 車の中には赤ちゃんを一人でおかないこと
 - 山にでかけるときは、無理な計画を立てないこと
 - 子どもには連絡カードを身につけさせること
- 事故は一瞬にして起こるものです。いつどこで事故に直面するのかわかりませんので、救急の場合に備えふだんから予備知識を身につけておきましょう。

行政相談委員決まる

次の方々が行政管理庁長官から行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は国の仕事や国鉄、電々公社、専売公社、公庫事業団などのように国から特別の監督を受けている法人などに対する苦情、要望、などを解決してくれます。お気軽にご相談ください。

<行政相談委員>

工藤淳豊氏(上町6)

電話(42)-3178

小池千鶴子さん(花岡町猫鼻68)

電話(46)-1279

根本勇夫氏(相染沢中位66-8)

電話(42)-2446

注)ご相談は自宅訪問か電話により相談してください。

今月は、
市県民税第1期の納期です
6月30日まで忘れずに

☑付加年金に加入して

高い年金をもらおう

あなたは、付加年金という制度を知っていますか、現在、国民年金の掛け金は、1カ月1,400円の定額となっていますが、「もう少し多くの掛金を納めてもいいから、もっと高い年金をもらいたい」という人のために、付加年金の制度があります。

この付加年金に加入しますと、定額分の掛け金のほかに、付加年金の掛け金を納めることとなりますが、あなたが将来年金を受給されるとき、その分だけ上積みされた高い年金をもらえることとなります。

<加入できる人>

国民年金の加入者で、掛け金の免除を受けている人や5年年金加入者以外の人であれば、希望によりだれでも加入できます。(農業者年金に加入している人は加入が義務づけられています)

<掛け金>

付加年金の掛け金は、1カ月400円です。定額分の掛け金(1カ月1,400円)と合せて1ヶ月1,800円となります。

国民年金だより

<付加年金に加入したときと、加入しないときでは…>



<年金の額>

「200円×掛け金を納めた月数」が付加年金の額で定額分の年金額「800円×掛け金の納月数×1.415(スライドによる改定率)」に上積みされます

<加入の方法>

市役所の市民課年金係に国民年金手帳と印鑑を持参すると、いつでも簡単に加入出来ます。付加年金を納めた期間が長ければ長いほど、それだけ有利な高い年金を受給出来ますので、加入の手続きは早いほどお得です。